

かつお一本釣り漁業 公表用実技試験問題（専門級）

1. 作業の安全

(1) 安全装具の装着（3分）

ゴム長靴、合羽、作業用救命衣、ヘルメットを装着する。

（使用機材） 各自通常使用中の上記装具

2. 漁具の製作・補修

(1) ロープの結び方（10分）

①かえる又結び ②巻結び ③もやい結び ④バックスプライス

（使用機材） 長さ2m、中程度の太さのロープ数本

(2) 漁具の製作Ⅰ（4分）

①釣竿の先端のつぼ（かんざし、蛇口）に道糸を結ぶ。

②餌釣用の釣針にハリスをつけ道糸を結ぶ。

③釣針を持ち手上部に掛ける。

（使用機材） 釣竿、餌釣針、ハリス、道糸

(3) 漁具の製作Ⅱ（17分）

擬餌針に鳥の毛を付け、皮を巻いて擬餌針を作る。

（使用機材） 別紙参照。

3. 漁具・漁労機械の操作

(1) かつおの釣り込み（7分）

かつおを釣り上げ、左脇に抱える動作を5回繰り返す、道糸を交換する。

その後、再びかつおを釣り上げ、左脇に抱える動作を5回繰り返す。

（使用機材） 釣糸をセットした釣竿、かつおの模型、交換用の道糸

4. 漁獲物の処理

(1) 漁獲物の選別（3分）

40枚の写真を見て、以下の魚の選別をする。

びんちょう、しいら、そうだがつお、かつお、きはだ、ほんまぐろ、その他

（使用機材） 上記漁獲物の写真・・・大日本水産会が用意

以上

<別紙>

材料：釣り針（返しのあるもの）、



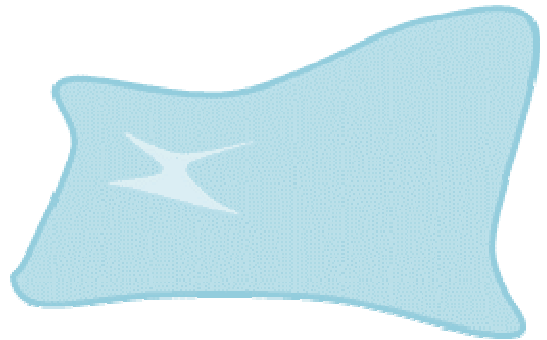
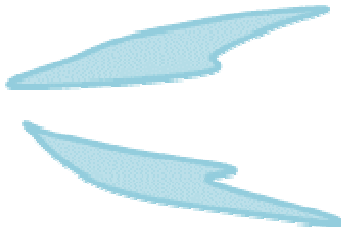
角（貝殻、動物の角類、人工的なもの）、



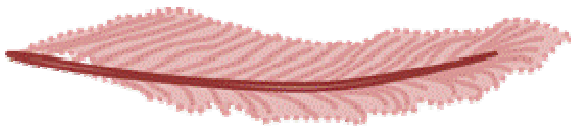
*釣り針と角が一体化したものでも可



魚の皮（ビニールシート可）、



鳥の羽



完成品

